

●意見等の概要及び市の考え方

No.	【案】 該当頁	意見等の概要	市の考え方
1	P1～	笹神地域の過疎対策に取り組むための計画であるが、「基本的な事項」が笹神地域に関する記載となっていない部分がある。	<p>笹神地域の過疎対策は、市内全体の地理的条件を考慮した交通ネットワークの形成やすべての小中学校で足並みをそろえた教育環境の充実等、当該地域だけでなく市内すべての地域が一体となって取り組むべき事項が多数あります。</p> <p>したがって、「1 基本的な事項」では笹神地域の状況と合わせて、市全体の状況について記載を行っています。</p>
2	P12	<p>基本的な方針の「このような中、～」以降の記載は、観光客などの一時的な来訪者の増加のための方針と思われるが、人口減少や少子高齢化対策についての記載はないのか。</p> <p>また、文中「自立促進の強化」が何を意味しているのかが分からない。</p>	<p>P12基本計画に記載のとおり、笹神地域における人口減少や少子高齢化については、育児環境の充実や雇用環境の確保、健康寿命の延伸により対策を行っていくものと考えています。さらに、笹神地域では「温泉」や「農業」を活用した地域の魅力度アップや健康の増進による活力の増加に取り組んでいきます。</p> <p>「自立促進の強化」については、笹神地域の中で農業や観光などの産業を発展させ、地域経済の自立や雇用の創出等を意図して記載した部分です。それらの意図が伝わるよう「1 基本的事項 (4)地域の持続的発展の基本方針」(P12)の「五頭温泉郷と周辺の自然環境を生かした観光PRの強化や自立促進の強化…」を「五頭温泉郷と周辺の自然環境を生かした観光PRの強化や地域経済の自立促進…」に改めます。</p>
3	P14	全国的な知名度が低い理由に関する記載がない。	<p>知名度の高い自治体では、有名な特産品がある、有名な企業が立地している、人気の観光スポットがある、有名な人の出身地となっている等、状況に応じて様々な要因により知名度を向上させています。当市ではそのような形で知名度を向上させることはできていませんが、特定の要因が欠けていることで知名度が伸び悩んでいるものではないことから理由の記載を行っていません。</p>
4	P15～	各項目の「計画」に記載されている内容は既に別の計画等で設定されている内容かと思う。それらの内容と笹神地域との関連性がわからない。	<p>当市における人口減少や少子高齢化等の過疎化につながる問題については、すでに「阿賀野市総合計画2016-2024」で指針と計画を立てて取り組んでいるところであります。本計画では、それらの取り組みの中から特に笹神地域の過疎対策において重要であるものを中心に記載を行っています。</p>
5	P14、P18	空き家、遊休土地・山林、有害鳥獣に関する記載がない。	<p>山林についてはP18以降に記載のとおり、管理者に対しての適切な管理の呼びかけと、管理しやすい環境の整備を中心にその対策を行っていきます。</p> <p>遊休施設や遊休土地の効果的な利用については、地域の需要や状況の分析を行い、今後必要に応じて記載を追加します。</p> <p>空き家に関しては「2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成 (2)その対策 ①移住・定住」(P14)に以下の一文を追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅取得や空き家再利用を支援し、移住者の環境整備を後押しします。 <p>有害鳥獣に関しては「3 産業の振興 (2)その対策 ①農業」(P18)に以下の一文を追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地周辺の自然環境の適切な管理と定期的な見回りにより、自然災害や有害鳥獣などによる農作物の被害を軽減します。

No.	【案】 該当頁	意見等の概要	市の考え方
6		<p>計画に記載されている内容はほとんどが従前のものである。 以下のような施策を検討することはできないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT企業の社員を市に出向してもらい、基盤整備を円滑に行う。 ・東部産業団地を”情報”と”物”が交わる中心拠点とする。 ・酪農発祥の地であることを考え、酪農に関する中枢機関を阿賀野市に集約する。 ・うらの森を中心に自然を楽しむ小さなテーマパークを作る。 ・うらの森の温室栽培で南国の果物を作り、地域の目玉とする。 ・地域の拠点となる場所をバス路線で結び、拠点から離れた場所はデマンドタクシー等を並行して運行する。 ・水原駅周辺に大学を誘致し、駅の活性化や市民の市外流出を抑える。 	<p>笹神地域における過疎対策については従前の取り組みだけでなく地域の実情や時代の流れに沿った新しい取り組みも必要になってくると考えています。いただいたご意見と関連する内容で、ITの専門人材の活用やデマンドバスの試験運行など、当市ですでに取り組み始めているものや現在検討しているものもあります。</p> <p>今後もいただいたご意見や市民の皆様からの要望、また当市の状況等を考慮し、笹神地域や市内全体の活性化につながる取り組みを検討していきます。</p>
7		<p>「広報あがの」に計画のダイジェスト版を掲載し、市民に広く市の考え方を伝えてはどうか。</p>	<p>どのような意図で計画を立て、また今後どのような方法でそれを実行していくのかについて、市民の皆様にご理解とご協力をお願いすることは、非常に重要なプロセスであると考えています。ご意見いただいた「広報あがの」への掲載を含めまして、手段やお伝えすべき内容について検討していきます。</p>